

世界史 B

1

次の文章を読み、下の設問に答えよ。

ローマは、前3世紀前半に全イタリア半島を支配した後、地中海西方を支配していたフェニキア人植民市（ 1 ）の勢力と衝突し、3回にわたる（ 2 ）戦争がおこった。これに勝利をおさめたローマは、東方のヘレニズム世界にも進出し、前2世紀半ばにはマケドニアとギリシア諸ポリスを支配するようになり、地中海全体をほぼ制覇した。

しかし、この間ローマ本国の社会には深刻な変化が生じていた。長期の征服戦争の結果、前2世紀後半から共和政の土台がゆらぎだし、政治家は、元老院の伝統的支配を守ろうとする（ 3 ）派と、無産市民や騎士が支持する（ 4 ）派にわかれて争った。あいついで（ 5 ）に選ばれたグラックス兄弟による改革が失敗すると、ローマ社会は混迷し「内乱の1世紀」に突入した。この混乱を武力によってしずめたのが、カエサル、ポンペイウス、（ 6 ）であり、彼らは前60年に私的な政治同盟を結び、元老院や（ 3 ）派に対抗し、政権を握った。その後、カエサルは政敵ポンペイウスを倒して前46年に全土を平定したが、元老院を無視して王になる勢いをみせたため、前44年に暗殺された。

カエサルの養子であるオクタウィアヌスは、プトレマイオス朝の女王クレオパトラと結んだ政敵（ 7 ）を前31年に（ 8 ）で破り、プトレマイオス朝は滅ぼされてローマの属州となった。内乱を終結させて権力の頂点に立ったオクタウィアヌスは、前27年に元老院からアウグストゥスの称号を与えられ、ここから帝政時代が始まった。彼は、カエサルとちがって元老院など共和政の制度を尊重し「市民の中の第一人者」を自称したが、実際には一人で多数の公職の権限を同時に保持しており、この政治体制を（ 9 ）といい、共和政期の形式は残るが事実上の皇帝独裁であった。これより約200年間の時代は「ローマの平和」^(c)（パクス=ロマーナ）と呼ばれ、空前の繁栄と平和が続いた。とくに五賢帝の時代はローマの最盛期で、そのうちの1人である（ 10 ）のとき領土は最大となった。^(d)

問1 （ 1 ）～（ 10 ）に当てはまる人名または語句を答えよ。

問2 前312年に建設が開始され、東地中海遠征に向かう兵士や物資の迅速な輸送を可能にしたローマ最古の軍道の名称を答えよ。

問3 下線部(a)に関連して、ローマ社会の記述として誤っているものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。

ア. 長期間の従軍や戦争による耕地の荒廃などにより中小農民が没落し、その多くは都市ローマに流入して無産市民となった。

イ. 富裕層が土地を買い集め、戦争捕虜を奴隷として使役するラティフンディアが広まった。

ウ. 元老院議員は、海外貿易などの商業活動に従事し、また属州で徴税請負人として属州民から収奪するなどして莫大な財産を築いた。

エ. シチリア島をはじめとする属州から安価な穀物が大量に流入した。

問4 下線部(b)に関連して、前73年～前71年には剣闘士による大反乱がおきて内乱が頂点に達した。これを率いた者の名前を答えよ。

問5 下線部(c)に関連して、この時代の出来事として誤っているものを、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えよ。

ア. 皇帝ネロがローマ市大火の犯人としてキリスト教徒を迫害した。

イ. ローマ法の集大成である『ローマ法大全』が編纂された。

ウ. 歴史記述の分野では、プルタルコスがギリシア・ローマの英雄的人物の生涯を描く『対比列伝』を著した。

エ. 『博物誌』の著者であるプリニウスがウェスウィウス火山の噴火により死亡した。

問6 下線部(d)に関連して、五賢帝の1人であり、「哲人皇帝」とも呼ばれるマルクス=アウレリウス=アントニヌス帝が著した書物の名前を漢字3文字で答えよ。

次の文章を読み、下の設問に答えよ。

661年にダマスクスにて成立した（ 1 ）朝は中央アジア、インド西部、北アフリカを征服し、やがてイベリア半島に進出して711年に（ A ）王国を滅ぼした。その後、しばしば（ B ）王国に侵入したが、732年のトゥール・ボワティエ間の戦いに敗れた。

『コーラン（クルアーン）』にはすべての信者は平等であると説かれている。しかし（ 1 ）朝では国家財政の基礎である地租と人頭税^(a)は征服地の先住民だけに課せられ、たとえ彼らがイスラーム教に改宗しても実際には免除されることはなかった。これを『コーラン』の教えにそむくと批判した人々がアッバース家の革命運動に協力し、750年にアッバース朝が開かれた。（ 1 ）朝の一族はイベリア半島に逃れ、756年コルドバを首都とする（ 2 ）朝をたてた。

11世紀に入り、イベリア半島では内乱に加えて北部キリスト教徒による国土回復運動^(b)が盛んになり、1031年に（ 2 ）朝が滅亡、小国が乱立する群雄割拠となった。キリスト教勢力は12世紀までに半島の北半分を支配し、回復された領土には（ C ）・アラゴン・（ D ）の3王国がたてられたが、その後（ C ）王女イサベルとアラゴン王子フェルナンドの結婚により、両国は1479年統合されてスペイン王国が成立した。スペイン王国は1492年グラナダ^(c)を陥落させ、イベリア半島最後のイスラーム王朝である（ 3 ）朝を滅ぼし、ここに国土回復運動は終結した。

問1 文中の空欄（ 1 ）～（ 3 ）にあてはまるイスラーム王朝名を答えよ。

問2 文中の空欄（ A ）～（ D ）にあてはまる王国名を、次のア～クからそれぞれ1つ選び、記号で答えよ。

ア. 東ゴート イ. 西ゴート ウ. ヴァンダル エ. ポルトガル
オ. レオン カ. カスティリャ キ. シチリア ク. フランク

問3 下線部(a)の税制を、イスラーム世界で何というか。カタカナ3文字で答えよ。

問4 下線部(b)の運動を、スペイン語で何というか。カタカナで答えよ。

問5 下線部(c)に関連して、この都市に建設され、イベリア半島に開花した高度なイスラーム文化の繊細な美しさを現在に伝えているイスラーム建築の宮殿を答えよ。

3 次の文章を読み、下の設問に答えよ。

13世紀はじめ、モンゴル高原のモンゴル系、トルコ系の人々を統一した（ 1 ）は、部族長を集めた（ 2 ）と呼ばれる集会でハンの位につき、（ 3 ）と名のつた。彼は遊牧民族特有の強力な騎馬軍団をつくり大遠征をくり広げた。この遠征は彼の死後もひきつがれ、征服地は一族に領土として分け与えられて、世界史上最大の領域をもつモンゴル帝国が出現した。

13世紀後半に大ハンとなった（ 4 ）は、都をカラコルムから（ 5 ）に移し、遊牧と農耕の2つの世界を支配下にいれて、みずからの支配する地域を中国風に（ 6 ）とよんだ。（ 4 ）は南宋を滅ぼして中国全土の支配をなしとげ、さらにチベット、大理、ミャンマーを征服し、朝鮮半島の高麗を属国とし、大船団をつくって日本やベトナム南部、ジャワにも遠征軍をおくった。（ 6 ）では、少数支配者であるモンゴル人が要職を独占するとともに、（ 7 ）と呼ばれた西方の諸民族出身者に財政などの実務にあたらせた。また、商業や交易活動を積極的に保護し、そこからあがる税を財政の基盤としたため、江南と（ 5 ）を結ぶ交通インフラである（ 8 ）が整備され、交鈔とよばれる紙幣が発行された。

問1 文中の空欄（ 1 ）～（ 8 ）にあてはまる人名または語句を答えよ。

問2 下線部(a)に関連して、フラグがイラン高原にたてたモンゴル政権の名称を答えよ。

問3 下線部(b)に関連して、この征服がもとで13世紀末に滅んだ王朝の名称を答えよ。

4 次の文章を読み、下の設問に答えよ。

フランスのナポレオン 3 世は、自由貿易の原則^(a)のもとに国内産業を育成する一方、国民の人気を維持するため、積極的な対外政策を展開した。フランスは、ロシアとオスマン帝国の間で1853年に起きた（ 1 ）戦争に参戦し、また1856年には清朝に対して（ 2 ）戦争を起こし、イタリア統一戦争^(b)への参加やインドシナ出兵なども行った。しかしフランスが、イギリス・スペインとともに1861年に開始した（ 3 ）遠征（出兵）に失敗し、1870年に始まったプロイセン＝フランス（普仏、ドイツ＝フランス）戦争に敗れると、パリで蜂起がおこり、帝政は崩壊し、9月に臨時国防政府が成立した。

抗戦を続けた政府が1871年1月にドイツ軍に降伏すると、講和条約に反対したパリの民衆は、3月、独自に革命的自治政府を樹立した。これを（ 4 ）という。しかし、（ 4 ）は国内では孤立しており、臨時政府側^(c)は軍事力を使ってこれを倒した。1875年には共和国憲法が制定され、第三共和政の基礎がすえられた。

第三共和政下のフランスでは、1880年代以降、共和政攻撃の動きがおこった。（ 5 ）将軍は、右翼・保守勢力に支持され、1889年政権奪取をねらった。また、ユダヤ系軍人（ 6 ）に対する冤罪事件もおこり、1906年に（ 6 ）が無罪となり軍部は信用を失った。

ドイツでは、1871年1月、（ 7 ）がヴェルサイユでドイツ皇帝の位につき、ドイツ帝国が成立した。（ 8 ）は、ここで宰相として約20年間、なかば独裁的な権力をふるった。南ドイツで有力なカトリック教徒を警戒した彼は、「（ 9 ）」と呼ばれる政策を開始してカトリック教徒を抑圧した。また、1878年に皇帝狙撃事件がおこると、これを口実に（ 10 ）者鎮圧法を制定して（ 10 ）的な政党を弾圧した。

（ 8 ）は、外交では、フランスを孤立させることをはかった。1873年にドイツはオーストリア・ロシアと（ 11 ）同盟を結んだ。また、1882年にはドイツ・オーストリア・イタリア^(d)間で三国同盟が結ばれた。さらにオーストリアとロシアの対立が激化して（ 11 ）同盟が1887年に消滅すると、同年ドイツ・ロシア間に再保障条約を結んで、フランスを包囲する体制を続けようとした。

問1 文中の空欄（ 1 ）～（ 11 ）にあてはまる人名または語句を答えよ。なお、（ 9 ）（ 10 ）には漢字4文字が入る。

問2 下線部(a)に関連して、フランスが自由貿易主義に基づき1860年に結んだ条約を、次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。

ア. 露仏通商条約 イ. 英仏通商条約 ウ. サン＝ステファノ条約 エ. ユトレヒト条約

問3 下線部(b)に関連して、フランスはサルデーニャと密約を結んでこの戦争に参加し、密約で約束されていた地域を1860年に獲得した。その地域のうちの1つはどこか、次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。

ア. ロレーヌ イ. サヴォイア ウ. ロンバルディア エ. シチリア

問4 下線部(c)に関連して、臨時政府の指導者で、のちの第三共和政の初代大統領となった人物を、次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。

ア. レセップス イ. ゾラ ウ. カヴール エ. ティエール

問5 下線部(d)に関連して、当時イタリアは、フランスがある領域を保護国化したことに不満をもっていた。1881年にフランスが保護国化した領域を、次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。

ア. チュニジア イ. モロッコ ウ. アルジェリア エ. ナイジェリア